

マラソン大会

1年生結果



〈総合〉	
1位	2位
3位	4位
5位	
〈男子1位〉	
〈女子1位〉	

一年

はじめてのマラソン大かいは、とてもきんちようしました。でも、みんながおうえんしてくれたので、さかがきつくてもがんばれました。さいごまでせん力ではしれて、たのしかったです。

2年生結果



〈総合〉	
1位	2位
3位	4位
5位	
〈男子1位〉	
〈女子1位〉	

二年

今年、ぼくには5いまでに入るとい、大きな目ひようがありました。

そのために、昼休みも一生けんめい走りまわりました。本番では、四いになれてうれしかったです。

3年生結果



〈総合〉	
1位	2位
3位	4位
5位	
〈男子1位〉	
〈女子1位〉	

三年

ときなんに來てはじめてのマラソン大会はくやしけつかでした。わたしの中ではがんばった方だけ、それでもじゅんいと思つていたよりひくかつたので、くやしかつたです。だから來年は今年よりもいいじゅんいになれるようにがんばります。

4年生結果



〈総合〉	
1位	2位
3位	4位
5位	
〈男子1位〉	
〈女子1位〉	

一位を守り切った

四年

大会の前は、すぐきんちようしました。スタートから、みんなにぬかされないよう、必死に走りまわりました。きんちようは感じなくなり、坂をこえたころには、二位の子の息づかいがあらく、「このまま守り切る！」と思い、一気にゴールまで走りまわりました。來年もぜつたい一位を取りまわります。



▲ゴールテープを切る.....君

5年生結果



〈総合〉	
1位	2位
3位	4位
5位	
〈男子1位〉	
〈女子1位〉	
ラスト一周の勝負	

五年

ぼくは、本番に向けて練習を続けまわりました。家に帰つて、夜になると、お父さんと一緒に竜北グラウンドに行き練習をまわりました。

お父さんから「ラスト一周思いつきり走れ！」と言われ、その通りにがんばりました。結果はわずかに届きませんでしたが。來年は最後なので絶対に勝ちたいです。

6年生結果



〈総合〉	
1位	2位
3位	4位
5位	
〈男子1位〉	
〈女子1位〉	
練習の成果	

六年

本番よりも長い距離で自主的に練習を続け、本番にのぞきました。最初は前の方についていたけど、二周目ぐらいから少しづつはなされ始めました。焦りとたたかいたがらぼくは必死で走りまわりました。結果は四位だったので、もっと練習が必要だったかなと思ひました。



▲1位を争う6年生

いじめを考えるときなんっ子人権集会

去る十二月七日に「いじめを考えるとときなんっ子人権集会」を五年・六年で行いました。友達と話し合う中で、いじめと向き合う自分の姿をイメージしました。集会の中で、保護者の方々からいただいた「愛のメッセージ」を読み聞かせ代表〇〇さんに読み上げていただきました。子どもたちの本音を聞くことができ、有意義な時間となりました。

誰かに言う強さ

五年……………

人権集会を通じて、いじめをなくすためにはどうしたらいいのか、を考えて発表することができました。もし、自分だったら心配をかけたくないから家族には相談できないかもしれないかもしれません。私だけでなく、ほかのみんなもそうだと思います。それができた主人公はすごいと思いました。



▲発言をする…さん

心の傷は消えない

五年……………

私が、今回の人権集会で一番心に残ったことは、いじめをした子は、いじめをしたことを覚えていないかもしれないけれど、いじめられた子はその心の傷をずっと心に残しているということだと思います。昔の少しの心の傷が、つらいいじめにつながってしまふことがあるのだと学ぶことができませんでした。私も、いじめをしている人を見たら、すぐに「ダメだよ」と言える人になりたいです。

誰かを助けられる人に

五年……………

いじめはやられている子はとても苦しいものだと思います。でも、自分の知らないうちにほかの人を傷つけてしまっているときがあると今回の集会で考えました。

また、〇〇くんの発言で「助けたら自分もいじめられる。」という意見がありました。私も同じことを思いました。けれども、私は、つらい思いをしている子が少しでも楽になるように話しかけたり、いっしょに過ごしてあげたいです。

一つ一つの命の大切さ

六年……………

この物語のさつちゃん、もしアンケートにいじめのことを書いていなかったら自殺していたのかもしれない。それを誰が責任をとれるのでしょうか。人権集会を通して、友達と意見を交換し合うことで、いじめについて理解を深め、命以上に大切なものはないのだと痛感しました。

いじめの現状

六年……………

今の常南のいじめアンケートの結果では、二十二人の人が続けて嫌なことをされたことがあると回答していました。この人権集会で深めた考えを生かして、いじめられている人がいたら、優しく接してあげたいと思います。また、中学生になって、そんなことがあったとしたら早目に親や先生に相談したいと思います。少しでもいじめが減ってほしいです。



▲司会進行をする6年の学級代表

会の司会を通して

六年……………

人権集会では、ぼくは司会を担当しました。話し合いでの意見を聞き、進行をするようにしました。会を通して、学んだことは周りの人の大切さです。物語の中のいじめにあった子のお母さんや、部活の先輩が最善の行動をしたからこそ、立ち直ることができたのです。周りにいる人たちの力で変わるんだと思いました。ぼくは、みんなにとつて、環境をよくする人でありたいです。

言葉だけではなく、実践すること

六年……………

人権集会で学んだことは、言うのは簡単で実践することは難しいということだと思います。いじめはいけないから周りが助けてあげなければいけないのはみんな知っているけど、本当に助ける行動を実践できるかはとても難しいことです。わたしは実践できる人でありたいです。最後の愛のメッセージの一つ一つにもすごく感動しました。



▲発言をする…さん

二学期を振り返って

1年生

おみせやさんをひらいたよ

一年.....

生かつかで、あきのおみせやさんをひらきました。どきどきしたけど、六年生がたのしくあそんでくれたからうれしくなりました。大きなこえで「いらつしやいませ。」と、いいました。たのしいあきのおみせやさんになりました。

2年生

町たんけん

二年.....



▲お店を開いた1年生

まんぶく寺さんに町たんけんに行ったとき、おしょうさんから、「なむあみだぶつ」は、ありがとうとごめんんなさいのいみがあることや、ほとけさまは、いつもみんなのことを見まもってくれているという話を聞きました。これからは、ほとけさまの前だけじゃなく、いつもやさしく生きていきたいなと思いました。

3年生

いろんな思いをした二学期

三年.....

わたしは二学期に楽しかったり、うれしかったり、くやしかったりといろんな思いをしました。力いっぱい検定では、とくにくやしいう思いをしました。でもみんなで遊ぶと、くやしいう気持ちが楽しい気持ちになりました。他にも多くの思い出を作ることができました。三学期もいろんな思い出を作れればいいなと思います。



▲お参りをする2年生



▲力いっぱい検定を受ける3年生

4年生

がんばり続けることの大切さ

四年.....

ぼくが二学期に心に残ったことは、体育のなわとびです。今年は二重とびの練習をがんばりました。すると、今までずっと、十回前後で記録が止まっていたのに、今年は二十七回もとべるようになりました。努力を続けると、結果が出るということが分かりました。これからは、得意なことだけでなく、苦手なことあきらめずに続けて、いい結果を出したいです。



▲縄跳びをする・君

5年生

がんばって勉強したこと

五年.....

ぼくが二学期にがんばったことは、力いっぱい検定です。ぼくは、いつも教頭先生に個別で国語の漢字や算数を教えてもらっています。今回の検定では、漢字をとくにがんばりました。結果は百点には少し届かなかった。



▲ナガシマ・スパランド

6年生

大切な仲間

六年.....

今まで付き合ってきたクラスメイトは本当にいい仲間たちだと思います。一年生ともたくさん遊ぶことができ、面倒見がいいです。ミニ運動会やマラソン大会では、必死に仲間を応援できます。また、先生方と行った修学旅行はコロナ禍であることを忘れてしまうくらい楽しかったです。このメンバーで過ごせる日々を大切に思います。



▲力いっぱい検定を受ける5年生

たけど、力いっぱいがんばることができました。

常磐南学区 ヒストリー

恩返し

浅井 章広

私が常磐南小学校に入学したのは、今から四十年ほど前。当時の児童数は八十名くらい。北校舎は木造で体育館やプールはまだありませんでした。その頃から、小規模校を生かした特別活動が沢山あり、全校児童が家族のように楽しく取り組んでいたことが、学校生活の思い出として記憶に残っています。

私の息子や、娘が通う頃になると、児童数も三十名ほどまで減り、「複式学級」で授業が行われる学年もありました。行事なども少なく、寂しい印象にも見えてしまっていました。だからこそ、父母と教師の信頼関係、地域・学区との結びつきは、なお「固い絆」となり、力いっぱいの子どもたちを支えていました。



▲40年前の入学式

時は流れ、環境や生活様式も変化してゆく中で、全校児童百八十三名にまで増えましたが、この自然いっぱいでのびのびと育まれた「常南の宝」を変わらず見守り、応援してゆきたいと思っています。
ひかり輝く未来に向け、「がんばれ！常南っ子」

お知らせ

新型コロナウイルス感染防止のため三学期の学校行事を先に出した年間計画より、次のように変更させていただきます。

- 一月十四・十五日 学校開放↓中止
- 一月十六日 授業参観↓ABC分散で実施(午前) 全校レク「逃走中」(午後)
- 二月二十日 生活総合学習発表会↓三日間に分散して以下のように実施(体育館)
 - ・二月十五日②4年 ③6年
 - ・二月十六日②2の1 ③2の2
 - ・二月十七日②1年 ③5年
- 二月二十日 感謝の会↓中止



さまざまなスタイル

三年担任 長谷川 竣也

私が意識していることの一つとして、さまざまなスタイルを取り入れるということです。

兄の影響で小学校に入る前から野球をやっている、現在も草野球チームに入っている、その間に多くの仲間と出会い、それぞれのプレースタイルを見てきました。一緒に過ごしている中で、それぞれの技術や考え方を取り入れ、自分なりの答えを出して、上手くできたときの何とも言えない快感があつて今も続いています。

また、私は大学のある月に一ヶ月間海外へ留学したことがあります。そこでは国の文化や暮らし、教育について見て、感じて、体験しました。実際に暮らしてみると、日本でやってきたこととは違いすぎて、大変な部分もありました。しかしこのような異なる文化に触れたことで、人や文化への価値観を変えることができました。

教員としてこれからも多くのスタイルを感じる機会があるので、さまざまなスタイルを取り入れていきたいです。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
		読み聞かせ ST		ALT	ALT	衛生集会 全校遊び クラブ			読み聞かせ ST		ALT	ALT	振替休日		校内書き初め展 授業参観 遠足中	読み聞かせ		ALT	ALT	成人の日		PTA資源回収	読み聞かせ 給食開始 ST	始業式 書き初め会						元旦

